

すべてのこどもに、
笑顔と夢を。



こどもの未来は日本の未来

こどもの未来応援国民運動

こどもの貧困？ この日本で？

生まれ育った家庭やさまざまな事情から、健やかな成長に必要な生活環境や教育の機会が確保されていないこどもがいます。困難を抱えるこどもたちの環境は、コロナ禍でさらに厳しくなっています。

人とのつながりが少なく、社会的に孤立している。

児童養護施設を退所した後の生活基盤が不安定。

高校や大学、専門学校などに進学したいけれど、経済的理由であきらめている。

こどもだけの時間が多く保健衛生などの知識や習慣が身につかない。

「頑張っても仕方がない」と将来への希望をなくし、学ぶ意欲をなくしている。

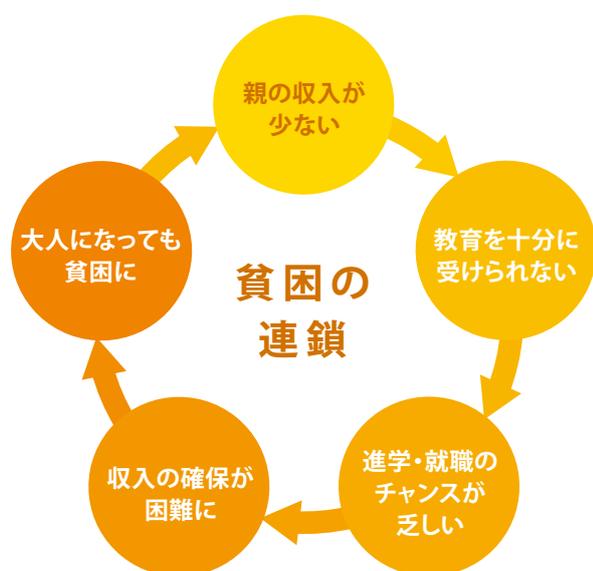
視野を広げる機会や文化的な体験に乏しく、「こんな人になりたい」というロールモデルがない。

栄養バランスのとれた食事は、一日の中で給食しかない。



それぞれの家庭にどんな事情があろうとも、生まれ育った環境によってこどもの将来が閉ざされることがあってはなりません。

放っておくと、 どうなるの？



経済的な困窮にとどまらず、
さまざまな影響を及ぼします。

学習意欲の
低下

生活習慣や
健康管理に
影響

自己肯定感
の欠如

貧困の状況は次世代にも連鎖し、日本社会の
担い手となるこどもの健やかな成長を妨げ、
労働力や市場の縮小、社会保障費の増加など
社会的な損失につながります。

こども一人ひとりの将来と、
日本の将来が閉ざされてしまう。

こどもたちの未来を応援することは、
「未来への投資」です。

(注) (公財)日本財団と三菱UFJリサーチ & コンサルティング(株)が2015年12月に発表した推計によると、15歳のこどもについて、貧困の状況にあるこどもの進学率や中退率などを改善させた場合と、現状を維持した場合は、生涯所得の合計額の差分2.9兆円および政府の財政負担の差分1.1兆円の社会的損失が発生するとされています。

国は対策を強化しています。

教育を支援

幼児期から高等教育まで
教育費の負担を軽減



生活を支援

親の妊娠から
暮らしの課題・悩みを解決



保護者の就労を支援

ひとり親などの就労、
学び直しや職業訓練を支援



経済的な支援

生活費や進学等に
必要な支出を支援



2014年
(平成26年)

- 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」施行(1月)
- 「子供の貧困対策に関する大綱」策定(8月)

2015年
(平成27年)

- 地方自治体への交付金を創設[地域子供の未来応援交付金]
- 学習支援の開始[生活困窮世帯等の子どもに対する学習支援事業] など

2016年
(平成28年)

- ひとり親に対する現金給付(児童扶養手当)の多子加算額を倍増(第2子について36年ぶり、第3子以降について22年ぶり) など

2017年
(平成29年)

- 奨学金事業を充実[給付型奨学金制度の創設等]
- 児童養護施設等において22歳の年度末まで支援を実施[社会的養護自立支援事業] など

2018年
(平成30年)

- 生活保護世帯の子供に対する大学等進学支援(進学準備のための一時金創設など)
- 児童扶養手当の全部支給に係る所得制限限度額の引上げ

2019年
(平成31年・令和元年)

- 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」改正(6月)
- 新たな「子供の貧困対策に関する大綱」策定(11月)
- 幼児教育・保育の無償化

2020年
(令和2年)

- 高等教育の修学支援新制度の実施(授業料等の減免、給付型奨学金の支給)
- 高等学校等就学支援金の拡充(私立高校生への支給上限額の大幅な引上げ)

2020年(令和2年)からの新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、様々な緊急支援を実施

地域子供の未来応援交付金(子供の居場所づくり等への支援)

学生支援緊急給付金

学生等の学びを継続するための緊急給付金

ひとり親世帯臨時特別給付金

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金

など

しかし、こどもの貧困は見えにくいのです。



こども・家族に貧困であるという自覚がないので、自分から支援を求めない。

頼れる親戚も、近隣付き合いもなく、地域の目が届かない。

.....

貧困の自覚があっても、周囲の目を気にして表に出せない。

.....

国や地方自治体の支援情報が届かず、社会的に孤立しやすい。

こどもの未来応援国民運動で支援の輪を広げています。



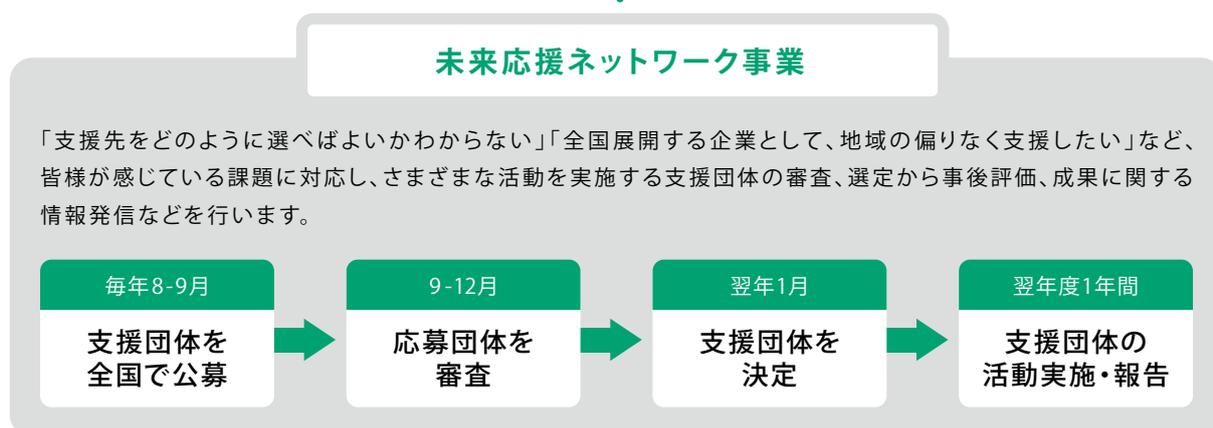
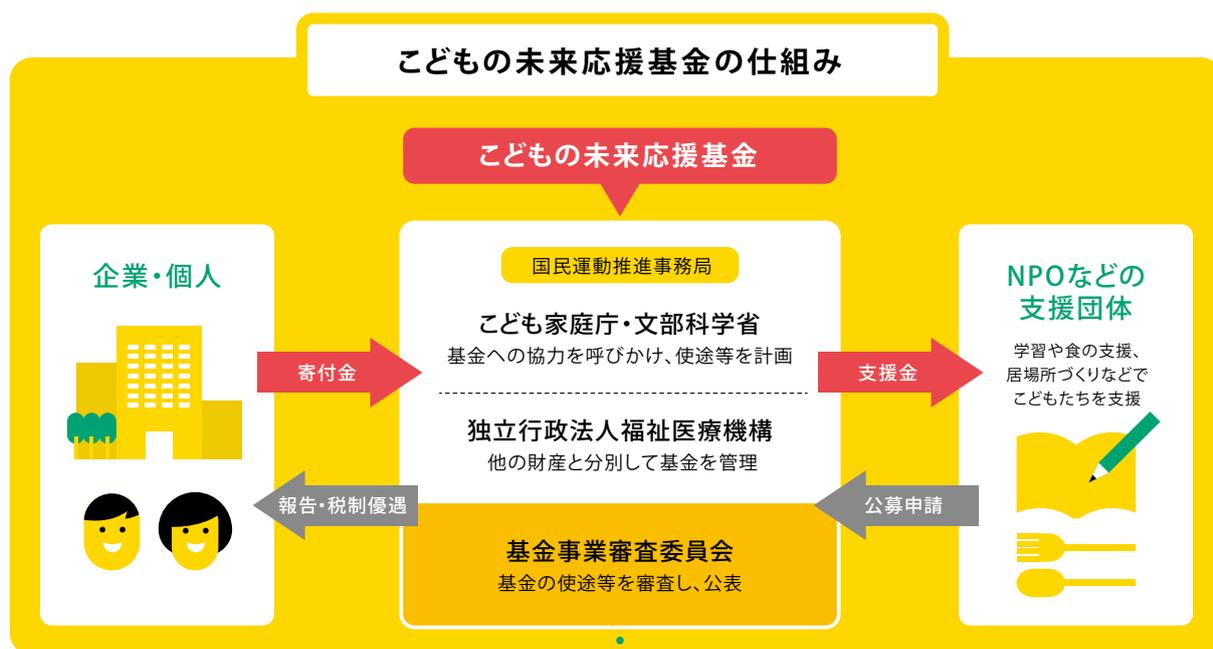
「こどもたちのために何かしたい」という思いを持った人々と
草の根でこどもたちを支援しているNPOなどの団体を結ぶ取り組みとして、
「こどもの未来応援基金」(P.5)と「マッチングネットワーク推進協議会」(P.18)があります。

こどもの未来応援 国民運動とは？

貧困に苦しむ子どもたちに国民一人ひとりの「何かしたい」という想いをつなげ、
必要な支援を届けていくためのプロジェクトです。
このプロジェクトでは、**3つの活動**を進めています。

1 こどもの未来応援基金

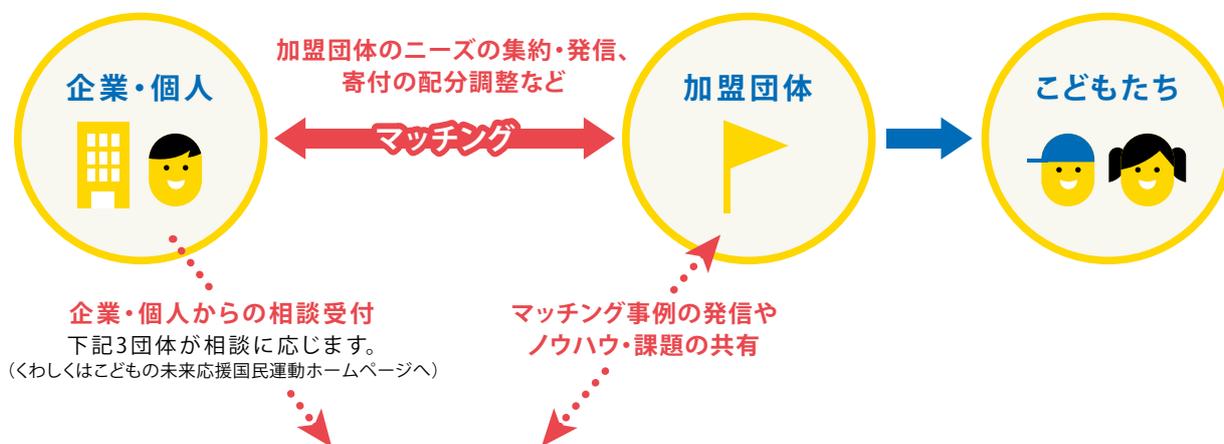
企業や個人から広く寄付を募る活動です。公募・審査・選定した支援団体の活動資金として提供しています。学習支援を行う団体や子ども食堂、フードバンクなど、全国の支援団体に「こどもの未来応援基金」が役立てられています。



※実際の実施時期は、前後する場合があります

2 企業とNPO等の支援ニーズをマッチング

「子どもたちのためにモノや体験を無償提供したいが、どこに協力すればよいかわからない」という方のために、こども家庭庁は、全国的なネットワークを持つ3つの団体と連携して、「マッチングネットワーク推進協議会」により、寄付先の調整を行っています。草の根の支援を行うNPOなどの団体のニーズと、企業や個人の資源(リソース)をつなぎますので、ぜひご活用ください。(P18のマッチング事例もご覧ください)



マッチングネットワーク推進協議会

構成団体概要

こども家庭庁



学習支援

一般社団法人
全国子どもの貧困・教育支援団体協議会

2016年5月設立。教育支援活動の推進を図るため、団体間の情報交換、政策提言やイシュー・レイジング、フォーラムやシンポジウムの開催、調査・報告などを実施。



こども食堂

認定NPO法人
全国こども食堂支援センター・むすびえ

2018年12月設立。すべての子どもが、行きたいときに気軽に行けるように、子どもが歩いていけるところに安心・安全なこども食堂がある、という状況の実現を目指す。そのために、①地域ネットワーク支援事業、②企業・団体との協働事業、③調査研究事業の3つの軸で事業を行っている。



フードバンク

一般社団法人
全国フードバンク推進協議会

2015年11月設立。フードバンク活動の推進を通して、食品ロス削減、貧困問題が解決する社会を目指している。



3 広報活動

ホームページやSNSなどによる様々な情報発信を行っています。

くわしくはこどもの未来応援国民運動のホームページをご覧ください。(P19もご覧ください)

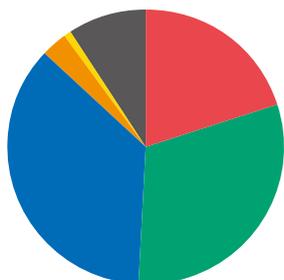


どうやって支援するの？

こどもの未来応援基金

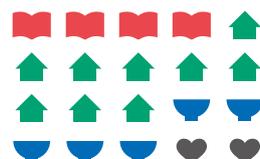
基金の支援を受けて、全国各地のNPOなどが活動中!!

さまざまな分野の
146団体を支援

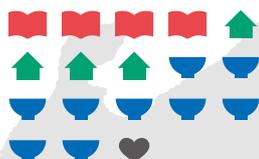


-  学びの支援…………… 29件
-  居場所の提供・相談支援…………… 45件
-  衣食住など生活の支援…………… 53件
-  児童またはその保護者の就労の支援…………… 4件
-  児童養護施設等の退所者等や里親・特別養子縁組に関する支援…………… 2件
-  その他の支援…………… 13件

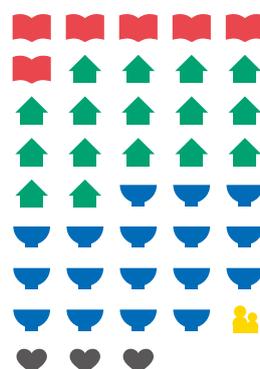
北海道・東北



中部



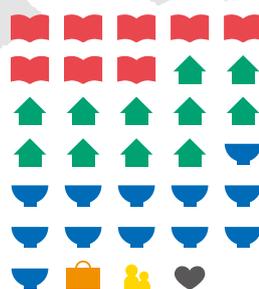
関東



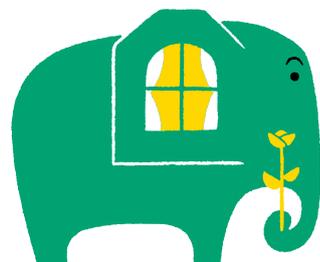
中国・四国



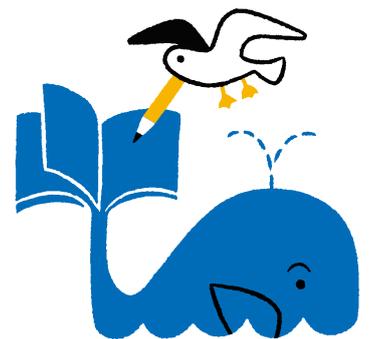
近畿



九州・沖縄



- 北海道
- ♥ 麻生キッチンリあん ★
 - 👉 NPOボラギング ★
 - 🏠 かでの会
 - 🏠 くるくるネット
 - 🏠 子どもの未来・にじ色プレイス
 - 🏠 さつぼろ青少年女性活動協会 ★
 - 🏠 陽だまりの家 ★
 - 📖 ゆめみへる ★
 - 👉 わたわた食堂 ★
- 青森県
- 👉 しろいし
- 秋田県
- 👉 幸せサポート いろどり ★
- 宮城県
- 🏠 STORIA ★
 - 🏠 TEDIC ★
 - 👉 フードバンク仙台
 - ♥ みちのさき
 - 🏠 やっぺす ★
- 山形県
- 📖 かみのやまこども食堂『かえる家』
 - 📖 クローバーの会アットやまがた
- 福島県
- 🏠 あんだんて
 - 📖 本宮自主夜間中学
-
- 茨城県
- 👉 子ども食堂 れん
 - 📖 もりサポ塾
- 栃木県
- 🏠 植野たすけあい
 - 👉 風車 ★
 - 👉 すくすく子育てやぎハウス
 - 👉 とちぎ男女共同さんかくねっと
- 群馬県
- 🏠 虹色の会
 - 地域の居場所「よっちゃん家井野川」
- 埼玉県
- 🏠 カイロス ★
 - 📖 Glocal Standard
 - 👉 十文字学園女子大学生生活環境研究所 ★
 - 👉 地域教育ネットワーク
 - ♥ 新座子育てネットワーク
 - 🏠 わわわ工房
- 千葉県
- 👉 NPO BRIGHT
 - 👉 COCO PORTA
 - ♥ せんなり村 ★
 - 🏠 ハイティーンズサポートちば
 - 🏠 ひだまりのたね
 - 👉 READY BOX
- 東京都
- 🏠 あじさいの集い富士見 ★
 - 👉 Kid's Garden ★
 - 🏠 芸術家と子どもたち
 - 🏠 コミュニティー・レストラン「木々」★
 - 🏠 3keys ★
 - 👉 せたがやこどもフードパントリー 実行委員会 ★
 - 🏠 チョイふる
 - 🏠 ディーセントワールド(神奈川県)
 - 📖 テラコヤ
 - 🏠 なにかし堂 ★
 - 🏠 日本教育再興連盟
 - 🏠 日本ピーススマイル協会
 - 👉 日向ぼっこ
 - 📖 勉強お助け教室由木教室
- 神奈川県
- 📖 ABCジャパン
 - 👉 子どもフリースペースいらっしやい運営委員会
 - 👉 子ども学習支援グループ須賀の寺子屋
 - 🏠 湘南まぜこぜ計画 ★
 - 📖 デジタルコンテンツ研究会
 - 👉 ドリームセンター
 - 👉 ニャトワンみんなの食堂
 - 👉 まちのかぜ ★
 - 👉 宮ノマエストロ
 - ♥ ユナイテッドかながわ ★
-
- 新潟県
- 📖 いきいき健康家族オアシス
 - 👉 子どもみらい食堂 ★
 - 👉 フードバンクつばめ
- 富山県
- 🏠 えがおプロジェクト ★
 - 👉 ゆい社会福祉士共同事務所
- 石川県
- 🏠 ウィメンズ・エンパワーメント金沢プロジェクト
 - 👉 笑顔のこども食堂ネットワーク-GOHAN- ★
 - 👉 NPO制服バンク石川 ★
- 福井県
- 📖 BRICOLAB
- 長野県
- 📖 アキパコ
 - 🏠 子ども・若者STEPハウス ★
- 静岡県
- ♥ はままつ子育てネットワークぴっぴ
 - 👉 POPOLO ★
- 岐阜県
- 👉 地域たすけあいの会 ★
- 愛知県
- 📖 愛知夜間中学を語る会 ★
 - 👉 はぐくみ ★
 - 🏠 陽和
 - 👉 レインボー
-
- 三重県
- ♥ shining ★
 - 📖 学び場子ども食堂
- 滋賀県
- 👉 滋賀県里親連合会 ★
 - 🏠 彦根子どもサポートネットワーク
 - 🏠 ボランティアグループ「たんぼぼ」★
- 京都府
- 📖 京都マザーグースの会 ★
 - 🏠 子育て支援団体「ママキラ☆プロジェクト」★
 - 👉 セカンドハーベスト京都
 - 👉 向日葵さくらきっちん
- 大阪府
- 👉 いいねきーたん実行委員会
 - 📖 輝 ★
 - 📖 キリンこども応援団
 - 📖 ココまな ★
 - 👉 子どもネットワーク ワルツ ★
 - 📖 こども未来塾
 - 👉 こもれび ★
 - 👉 J-Love こども食堂 ★
 - 🏠 青少年自立支援施設 淡路ブラッツ
 - 📖 富田林市人権協議会
 - 🏠 はっちぼっち ★
 - 🏠 東深井つどいば食堂 ふらっと ★
 - 🏠 びのこらーず
 - 🏠 みんなのIBASYOプロジェクト
 - 👉 WAIKI
- 兵庫県
- 👉 こどもサポートステーション・たねとしづく
 - 👉 丹波篠山のこどもの食と健康を考える会 ★
- 奈良県
- 📖 ピアサポート研究会
 - 👉 フードバンクはりま
 - 👉 おっは〜こども食堂プロジェクト
 - 👉 おてらおやつクラブ
 - 🏠 田園地区自治連合会婦人会
 - 🏠 はなまる
 - 🏠 ふしみい ★
- 和歌山県
- 👉 フードバンク和歌山 ★
-
- 岡山県
- 📖 オレンジハート
- 広島県
- 📖 KIT
 - 🏠 こどもステーション ★
 - ♥ フードバンク福山
- 山口県
- 🏠 川中れんげホーム ★
 - 👉 子ども食堂「にこにこ」
- 徳島県
- 👉 居場所 カラ・ふる
 - 📖 スポーツ巡回ネットワーク
 - 📖 つなぐMima World Community
- 香川県
- 👉 子ども食堂 まねきねこ
 - 👉 小豆島子ども・若者支援機構 ★
 - 🏠 メタセコイヤの家 ★
- 愛媛県
- 👉 Gumi
- 高知県
- 👉 虹の花
-
- 福岡県
- ♥ Smileネットワーク北九州 ★
 - 👉 チャイルドケアセンター
 - ♥ 舞台アート工房・劇列車
 - 👉 フードバンク北九州ライフアゲイン
- 佐賀県
- 📖 佐賀県外国にルーツを持つ 生徒交流を支援する会
- 長崎県
- 🏠 長崎村 ★
 - 🏠 任意団体地域密着型憩い場 おあしす ★
 - ♥ フリースクール クレイン・ハーバー
- 熊本県
- 👉 シンママ熊本応援団 ★
 - 👉 ぬくもり食堂
- 大分県
- 👉 キャリアサポート ★
 - ♥ すみれ学級
 - 👉 パワフルシニア・宇佐 (子ども食堂・ASU)
- 鹿児島県
- 👉 居場所づくり支援事業 Um
 - 📖 collage ★
- 沖縄県
- 📖 名護こども食堂
 - ♥ よなばー



基金の活用事例

子どもたちの笑顔が生まれています。

学びの支援 …… 学習環境の確保、学ぶ意欲や学力の向上など

[大阪府] 輝^{かがやき}

貧困やひとり親家庭などの厳しい家庭環境の子どもたちの困難を乗り越え生き力を育む環境作りとして、学習及びやりたい活動（創作活動やプログラミングなど）の支援を行う。対面のほか、オンラインでの安心な居場所の提供により繋がり創出を図る。

- ・子育て相談会の開催：週4回
- ・オンラインによる居場所づくり・仲間づくり支援：週3回
- ・対面での学習支援：週1回（毎週土曜日）

＼ 利用者の声 /

スライムづくりやクリスマス会などの楽しいイベントもあってよかったです。



居場所の提供・相談支援 …… 社会的孤立の解消など

[東京都] コミュニティー・レストラン^{もくもく} 「木々」

貧困などの影響で、食の確保や家庭学習に課題のある子どもたちを対象に、家庭や学校とは別にもう一つの居場所を提供。フードパントリー・子ども食堂・宿題ルームなど、食と学びの場として安心して過ごせる環境の提供により、健やかな育ちの支援を行う。

- ・フードパントリー：毎月1回 ・宿題ルーム：週2回
- ・みんなで晩ごはん：月3回、月例子ども食堂の開催、
子ども向けお弁当の配布：週2回

＼ 利用者の声 /

学校帰りに、『ただいま!』と顔を見せたり、トイレを利用したりと子ども達が安心して立ち寄れる居場所として木々があると思っています。

- ・勉強の後のお菓子が楽しみ
- ・木々にいるとママが安心する
- ・木々に行って学校でイヤだった事、しゃべれる



衣食住など生活の支援 …… 栄養ある食事の確保や正しい生活習慣の習得など

[静岡県] POPOLO

主に高校生とその家族を対象として、社会的孤立や貧困などにより、高校を中退せざるを得ない状況の未然防止を目的として、食料配布会・相談会を定期的開催。問題の掘り起こしにより、就労支援・心理支援など本人に寄り添った支援を行う。

- ・定時制高校と連携した食料配布会・生活相談会：年間40回
- ・伴走支援・LINE相談の実施

＼ 利用者の声 /

食料配布会でいただける物は、家で使える物ばかりでとても助かるとお母さんが喜んでます。これからも楽しみにしています。いつもありがとうございます。



支援対象となる団体

公益法人、NPO法人（特定非営利活動法人）、一般法人、その他ボランティア団体や町内会など非営利かつ公益に資する活動を行う任意団体



児童またはその保護者の就労の支援・・・就労率の向上や安定した収入の確保など

【鹿児島県】居場所づくり支援事業 Um^{うむ}

利用者の声 /

貧困連鎖となりうる世帯のこどもへ向けて緊急支援を行う。長期的支援として就労に向けた学習・金銭管理・社会常識の学びなどの社会経験支援をして、貧困世帯の連鎖解消に向けたこどもたちの自立支援を行う。

- ・就労のための教育・指導の開催：毎月20回
- ・金銭管理・指導の開催：毎月12回
- ・訪問・見回りの実施：毎月12回

私は母子家庭で5人のこどもがいます。給食がない長期休暇に、Umさんで食事ができて本当に助かっています。

コロナになって親のお店が閉店しました。家族は笑顔もなくなり、食事も楽しくなかったけどUmさんとみんなで食べているうちに、元気になるし、お母さんも笑顔になってくれて嬉しいです。



児童養護施設等の退所者等や里親・特別養子縁組に関する支援

・・・ 同施設退所者の生活基盤の確立、里親委託率の向上など

【滋賀県】（一社）滋賀県里親連合会

利用者の声 /

夏休み等の旅行の企画と対象児童分旅費の支援による経験値アップのための機会の提供の他、こども食堂や学習支援などの居場所事業を行う里親さんへの物品やサービス提供、ショートステイ等短期の委託を受ける里親さんへの育児用品や玩具等の貸し出しによる支援により、地域での子育てを支え自己肯定感の低下や貧困の連鎖の予防を図る。

- ・旅行などの経験の機会提供によるこどもの生きる力アップ事業
- ・養育力アップのための里親研修
- ・こども食堂や学習支援など居場所事業を行う里親さんへの支援

ショートステイは来るこどもの年齢も回数も様々で、チャイルドシートや年齢に合った玩具など貸し出してもらえると安心して受託できます。

仕事や生活が忙しくどこにも連れて行けないので、こどもが絵日記に書く経験ができることが嬉しいです。



その他の支援

利用者の声 /

【北海道】麻生キッチンりあん

旬の食材を学び、献立を考え、食材調達・調理をし仲間や家族揃っての食事の体験を提供。正しい食の知識と望ましい食習慣の体験により、食生活の乱れや栄養の偏りの改善を図る。

- ・季節の食材を使ったおうちごはんを作ろうの開催：(3日間/1回)年4回
- ・こども食堂の開催：年30回
- ・こども・若者の居場所づくり：毎週木曜

お料理教室で経験したことを楽しそうに話してくれて、家でも作ってみようかと率先して動いてくれます。成長が見られて、嬉しいです。

家庭では、なかなかできない体験をさせていただけるのは、こどもの経験として、とてもありがたいです。

参加する前は不安な様子でしたが、迎えに行ったときはなんだか自信につながったようで生き生きとした表情をしていました。



(活用事例は2023年度に予定しているものです)

企業や個人から広く寄付を募っています。

国の対策を充実強化するとともに、
地域密着の草の根支援などに柔軟に対応する基金を創設し、企業や個人から広く寄付を募り、
こどもたちへの支援を行う団体の活動資金として活用しています。
皆様の寄付がこどもたちのチカラになります。

寄付方法

クレジットカードと銀行振込の2通りあります。振込先の銀行口座は下記の通りです。

銀行名：三菱UFJ銀行
支店名：東京公務部(支店番号：300)
預金種別：普通
口座番号：0075567
口座名(漢字)：独)福祉医療機構 こどもの未来応援基金
口座名(カナ)：ドク)フクシイリヨウキコウ コドモノミライオウエンキキン

- ・「振込依頼書」は、国民運動推進事務局(こども家庭庁もしくは独立行政法人福祉医療機構)に「寄付申込書」をお送りいただければ、送付いたします。
- ・「寄付申込書」については独立行政法人福祉医療機構[03-3438-0211]にお問い合わせください。
- ・領収書の発行など、くわしくは福祉医療機構のホームページ内「こどもの未来応援基金」をご確認ください。

税制優遇

法人の場合、一般の寄附金の損金算入限度額とは別枠で、特定公益増進法人に対する寄附金の損金算入限度額まで損金に算入することができます。損金算入限度額は、その法人の資本や所得の金額などによって異なります。

$$\text{損金算入限度額} = (\text{資本金等の金額} \times 0.375\% + \text{所得金額} \times 6.25\%) \div 2$$

※資本金等の金額は、資本の金額と資本積立金の合計額を指します。

個人の場合も、特定公益増進法人に対する寄附金としての「特定寄附金」に該当し、所得税の寄附金控除(所得控除)を受けることができます。

$$\text{寄附金控除(所得控除)額} = \text{次のいずれか低い金額} - 2,000\text{円}$$

イ その年に支出した特定寄附金の額の合計額 ロ その年の総所得金額等の40%相当額

(所得税法第78条、同施行令第217条)

ご寄付に感謝

寄付額に応じて総理、大臣から感謝状をお贈りします。
一定額以上については、紺綬褒章授与の対象となります。ホームページ、Facebook、企業ロゴ入りポスター、パンフレットなどでご紹介させていただくことがあります。



令和4年12月・8社1団体に大臣感謝状を贈呈

こどもの未来応援基金には、 多くの企業・団体、個人から ご寄付をいただいています。

ご支援いただいた企業の一部をご紹介します。



(こどもの未来応援国民運動のホームページにも掲載しています)

寄付の方法は、銀行振込またはクレジットカード決済があります。

くわしくは、寄付受付口座を国民運動推進事務局として管理する、独立行政法人福祉医療機構のホームページ内「こどもの未来応援基金」ページ(右記QRコード)でご案内しています。



企業の支援の輪が広がっています。

多くの企業から、様々な方法で支援をいただいています。

店舗で募金活動を実施



(株)イトーヨーカ堂は、国内のGMS(総合スーパー)で初めて全店舗の会計レジに募金箱を設置(2016年より開始、例年3月~5月に実施)。



2021年から「セブンマイルプログラム」の寄付メニューにこどもの未来応援基金を新設。募金箱を設置する期間中、マイルで寄付できるようになりました。



すかいらーくグループは、ガスト、バーミヤン、ジョナサン等の全国の約2,700店舗で募金箱を設置(2019年より開始)。



食を通じて地域社会に貢献する企業として、こどもたちの力になれば、そしてお客様や従業員にこどもの貧困問題を知っていただく機会になればという想いで活動しています。



グループ企業の(株)セブン&アイ・フードシステムズも2018年からデニーズ全店舗のレジで募金を実施。



イベントで募金活動を実施



(株)ミツウロコグループホールディングスは、プロ野球の冠ゲームの協賛を通じたチャリティイベントを開催し、基金への募金活動を実施。

ブースを特設し、チャリティグッズの販売と募金箱への寄付の呼び掛けを行いました。グッズ購入者特典として選手サインボールをプレゼントしました。



ポイントプログラムや株主優待に関連する寄付

docomo

(株)NTTドコモは、「dポイントクラブ」に寄付メニューを設置してdポイントによる寄付を受付。



国民運動によって、子どもたちに温かい目配りがされ、子どもたちの毎日の生活が安定し、将来に希望を持てるようにと願っています。

「dポイントクラブ」で「つかう」を選択

「寄付」を選択

スマホ・パソコンで寄付ができます！

ドコモの回線をお持ちでない方も、「dポイントクラブ」へのご入会で、寄付していただくことが可能です。

GUNZE

グンゼ(株)は株主優待の商品一覧に寄付のメニューを設置。



証券業界(日本証券業協会)は、株主優待を活用したSDGsを推進する施策として、「株主優待SDGs基金」を設置し、支援先に当基金を指定。

SHINKO

新光電気工業(株)は、株主優待内容の一つとして「社会貢献活動への寄付」を設定し、寄付先に当基金を指定。



大和証券グループ

(株)大和証券グループ本社は、株主優待のWeb申込件数に応じた金額の寄付を実施。



寄付型自動販売機を設置

自動販売機の飲料売上げ1本ごとにこどもの未来応援基金に寄付される仕組み。

設置のポイント

- 設置や置き換え、寄付金の振込代行は自動販売機会社が行います。
- 設置者は電気代のみご負担いただけます。
- ご希望により、ラッピングデザインに会社名やロゴを入れることも可能です。
- 飲料メーカーをお選びいただけます。



デザインは
お選びいただけます。



日本精工(株)(NSK)
オフィスや工場に
24台を設置



清水建設(株)
本社ビルに
17台を設置



KDDI(株)
オフィスなどに
17台設置

資料請求・設置のお問い合わせ

特定非営利活動法人
寄付型自動販売機普及協会

☎ 0120-937-650

✉ info@kjf.or.jp

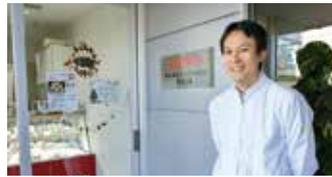
寄付付き商品や収益から寄付

WISHBON
ウイッシュボン

(株)ウイッシュボンは、お菓子「横濱みらい」の売上の一部を基金に寄付。



海老名サービスエリア(下り)などで販売中(同社オンラインショップでも購入可)。



代表取締役 永野 健一さん

報道で基金のことを知り、商品名「横濱みらい」と重なりました。WISH(希望)・BON(良い)の社名の通り、良いお菓子をつくって、社会課題に向き合う企業として、従業員にも還元していけたらと思います。

Pâtisserie **Clitba**
オランダ家

(株)オランダ家は、「ミッフィーサブレ」と「メラニーサブレ」を寄付付き商品として販売。募金箱を41店舗に設置。



未来を担う子どもたちにたくさんの笑顔があふれるよう、お菓子の販売などを通じて、周知に努めています。

心・ふれあい
大東京信用組合

大東京信用組合は、創立70周年記念事業として、預入総額の0.01%相当額を寄付する「『笑顔と夢』応援定期預金(寄付型)“未来”」を設定し、基金に寄付。



NAC

(株)ナックは、国民運動シンボルマークを用いた特別包装の「台所用スポンジ3色セット」を寄付付き商品として販売し、売上の一部を寄付。



無添加主義。
HABA
HEALTH AID BEAUTY AID

(株)ハーバー研究所は、子どもから大人まで使用できる日焼け止め「UVキッズジェル」の売上の一部を寄付。約20カ所に募金箱を設置。



子どもの輝く笑顔と未来を願い、子ども食堂への食材支援も行っています。

PREORTHO
プレオルソ

(株)フォレスト・ワンは、プレオルソ(子ども歯ならび矯正装置)を寄付付き商品として医療機関向けに販売。



北海道銀行 **北陸銀行**

(株)ほくほくフィナンシャルグループの(株)北海道銀行と(株)北陸銀行は、「SDGs私募債」の発行手数料の一部を寄付できる仕組みを実施。

(寄付のしくみ)



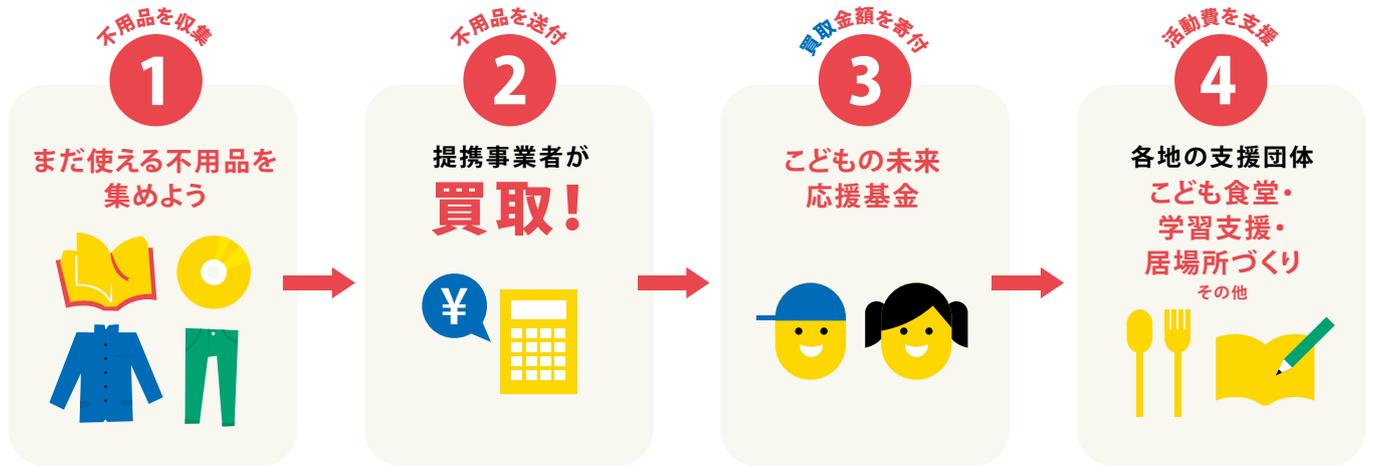
横浜FC((株)横浜フリースポーツクラブ)は、ホームタウンの商店と連携し、オフィシャルマスコット「フリ丸」の焼印を使用したどらやきやパンなどを製造・販売。売上の一部を寄付。



©YOKOHAMA FC

— 自宅で不用になった商品の買い取り額が寄付される仕組み —

読み終えた本や聴かなくなった音楽CD、見なくなったDVD、着なくなった服や学生服など、まだ使える「不用品」をお寄せいただくと、提携業者が買い取り、そのお金が基金に寄付される仕組み。



寄付ができるものの例



古本など

VB VALUE BOOKS

(株)バリューブックスは、読み終えた本等を買取り、査定額を寄付する「こどものみらい古本募金」を創設。日本証券業協会が加盟110社、1,200店舗に回収ボックスを設置するなど、数々の団体・企業が協力。自宅からの送付による寄付も可能。

寄付できるもの

- ISBNがついた本
- DVD/CDアルバム
- コミックセット
- ゲームソフト

古すぎるもの、傷みがひどいものなど、取扱いができないものもあります。



子ども服

キャリーオン
CARRY ON

キャリーオンは、子ども服による寄付の仕組み「こども服みらいファンド」を創設。



はがきや切手など

お宝エイド

TMコミュニケーションサービス(株)は、物品等買取りサービス「お宝エイド」を活用して基金に寄付。

寄付できるもの

- 書き損じはがき・年賀はがき
- 金・貴金属・宝石類
- 図書券・テレカ・各種金券
- カメラ・レンズ
- 骨董品・絵画・掛軸
- 記念コイン・メダル など
- ブランド品・時計
- 未使用切手・記念切手

その他、受付アイテムについてはお宝エイド受付センターまでお問合せください。



学生服



さくらやは、学生服を回収して、その買い取り額を寄付する「学生服ツナグプロジェクト」を実施。



回収ボックス設置パートナー店舗、
全国で71店舗(2023年1月現在)

SUUMO↑

スーモ

(株)リクルートは、住宅情報誌「都心に住む by SUUMO」に、こどもの未来応援国民運動のカラー見開き告知を掲載。



日本生命

日本生命保険相互会社は、チラシを作成し、営業職員のネットワークを通じて広報活動を実施。



このまちでくらす

(株)ウェルスマイルは、岡山市の各家庭に配布している生活情報誌「このまちでくらす」に「こどものみらい古本募金」「クリック募金」への協力を呼び掛ける記事を掲載。



日本民営鉄道協会

(一社)日本民営鉄道協会に加盟する全国の鉄道会社49社がポスターの掲出に協力。



募金箱をご提供しています。

店舗やイベントなどで募金箱を設置するなど、こどもの未来応援基金にご協力して下さる方は、募金箱をご活用いただくことができます。

組立方式の
募金箱をご提供



※実際のデザインは異なる場合があります

お問い合わせはこちらへ

こども家庭庁支援局家庭福祉課(こどもの未来応援国民運動担当)

☎ 03-6771-8031(大代表)

どこに協力すればよいの？

マッチングネットワーク推進協議会

企業とNPO等とのマッチングを行っています。

企業等にとっては自社のCSRやSDGs(持続可能な開発目標)に関わる取り組みとして、
事業の特性に応じた協力が実現します。

一方、支援団体側も、企業の協力を得て、幅広く子どもの貧困対策を実施することができます。
(マッチングの仕組みはP6をご覧ください。)

マッチング事例

(株) 壱番屋 × 学習支援団体

(株) 壱番屋は、子どもたちへの「学び」を支えることを目的として、(一社)全国子どもの貧困・教育支援団体協議会を通じて、全国の学習支援団体へ必要な支援について調査。その結果をもとに、全国19か所の学習支援団体に対し、パソコンやタブレット、プリンター、問題集、備品等の寄贈や、模擬試験受験料の助成を行いました。



日本コーバン(株) × 学習支援団体・子ども食堂・フードバンク

自社が取り扱う2,125枚の輸入布マスクを、学習支援団体・子ども食堂・フードバンクの25団体に寄贈しました。



(株) ナック × 学習支援団体・子ども食堂

(株) ナックは、リユースできなくなったウォーターサーバー用ボトルを利用して、オリジナル定規を作成。全国の学習支援団体に約4,000本、子ども食堂には約3,000本を寄贈しました。また、子どもたちに環境問題に関心を持ってもらえるよう、希望の団体には出前講座「お水の勉強会」を実施しました。



(株) バリューブックス × 子ども食堂

古本を取り扱う(株)バリューブックスと、ミキハウスブランドを展開する三起商行(株)は、book gift projectとして、300か所の子ども食堂に合計約17,000冊の本を寄贈しました。



全国銀行協会 × 子ども食堂

「収入」や「支出」などの金融の知識をカルタで遊びながら学ぶ出前授業を、千葉県松戸市の「こがねはら子ども食堂・よっけ塾」で行いました。



アイング(株) × 子ども食堂

アイング(株)は、栃木県に同社が所有する農園で栽培・収穫した季節の有機野菜を、県内の子ども食堂に寄贈しました。



岐阜アグリフーズ(株)・全農 × フードバンク団体

国産若鶏の肝(冷凍)の寄贈を毎月継続的に実施。2022年度は年間2,856kgを岐阜アグリフーズ(株)よりフードバンク15団体に寄贈し、送料はJA全農岐阜が支援しました。



情報を知りたいと思ったら？

広報活動

ホームページ、Facebookを見る

「こどもの未来応援国民運動ホームページ」では、支援を必要とする方や支援をしたい方、支援団体の方など、それぞれに向けた情報をお届けしています。また、「こどもの未来応援国民運動Facebook」では、「こどもの未来応援基金」の公募情報や、支援情報やイベント情報など、最新の動向についてお届けしています。

法令や国の施策（調査研究、地方公共団体に対する補助金など）、地方公共団体の取り組みなどは「こども家庭庁＞こどもの貧困対策サイト」へ。

ホームページ



Facebook



YouTube



各種イベントに参加する

2022年度は、2月にオンラインイベント「こどもの未来応援フォーラム」を開催しました。



DAY 1

認定NPO法人おてらおやつクラブの松島靖朗さん、俳優の羽田美智子さん、NPO組織基盤強化コンサルタント office musubime 代表の河合将生さんをお招きして、一人ひとりができることのヒントを探るイベントを開催しました。

DAY 2

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長の湯浅誠さん、タレント・歌手のはるな愛さん、(株)イトーヨーカ堂、トヨタモビリティ東京(株)、特定非営利活動法人東京つばめ無料塾をお招きして、支援の一步を踏み出しやすいスモールスタートな取り組みについてお話しいただきました。



講師派遣を依頼する

経営者のセミナーや会員組織、業界団体などで行う勉強会に資料提供や講師派遣を行っています。企業や団体の活動事例などをお伝えすることもできます。



広報活動にご協力ください。

国民運動のポスターやパンフレット、チラシ、バナーなどをご提供しています。
こどもたちへの支援を広めるため、企業や学校、地域などでぜひご活用ください。

ポスター



パンフレット



チラシ



バナー



※実際のデザインは異なる場合があります

政府による情報発信

支援団体等の取材記事のネット掲載

「こどもの未来応援基金」からの支援金などを活用しながら、草の根でこどもの貧困に取り組む団体の活動を紹介。フードバンク・学習支援・居場所の提供など幅広い団体を独自取材し、各団体のこどもの貧困の解決に向けた思いを描いています。

ニュースサイト「しらべえ」に掲載しました。
掲載記事は、こちらからご覧いただけます。



- 第1回：コロナ禍で子どもを守る食のセーフティネット、フードバンクってなに？
- 第2回：シングルマザーとそのこどもたち。
貧困の連鎖を断ち切るために、いま必要なこと。
- 第3回：こどもの貧困を食い止めるために様々なアプローチで挑む
日本全国のキーパーソン
- 第4回：犬山紙子さんインタビュー
「こどもの貧困は決して自己責任ではない」「負の連鎖」を「寄付の連鎖」へ

「読売中高生新聞」への記事掲載

中学生・高校生を対象とした読売中高生新聞（読売新聞社、毎週金曜刊）に「こどもの貧困」について知る全4回シリーズを掲載しました。日本におけるこどもの貧困の現状から具体的な支援までわかりやすく説明しています。



2022年2月11日号、2月18日号、2月25日号、3月11日号

「政府広報オンライン」等による広報

内閣府政府広報室と連携し、同室が運営するウェブサイト「政府広報オンライン」や「政府インターネットテレビ」を通じて一般の方向けにこどもの貧困問題をウェブ記事や動画で説明しています。

政府広報オンライン／暮らしに役立つ情報

「こどもの貧困」は社会全体の問題
こどもの未来を応援するためにできること

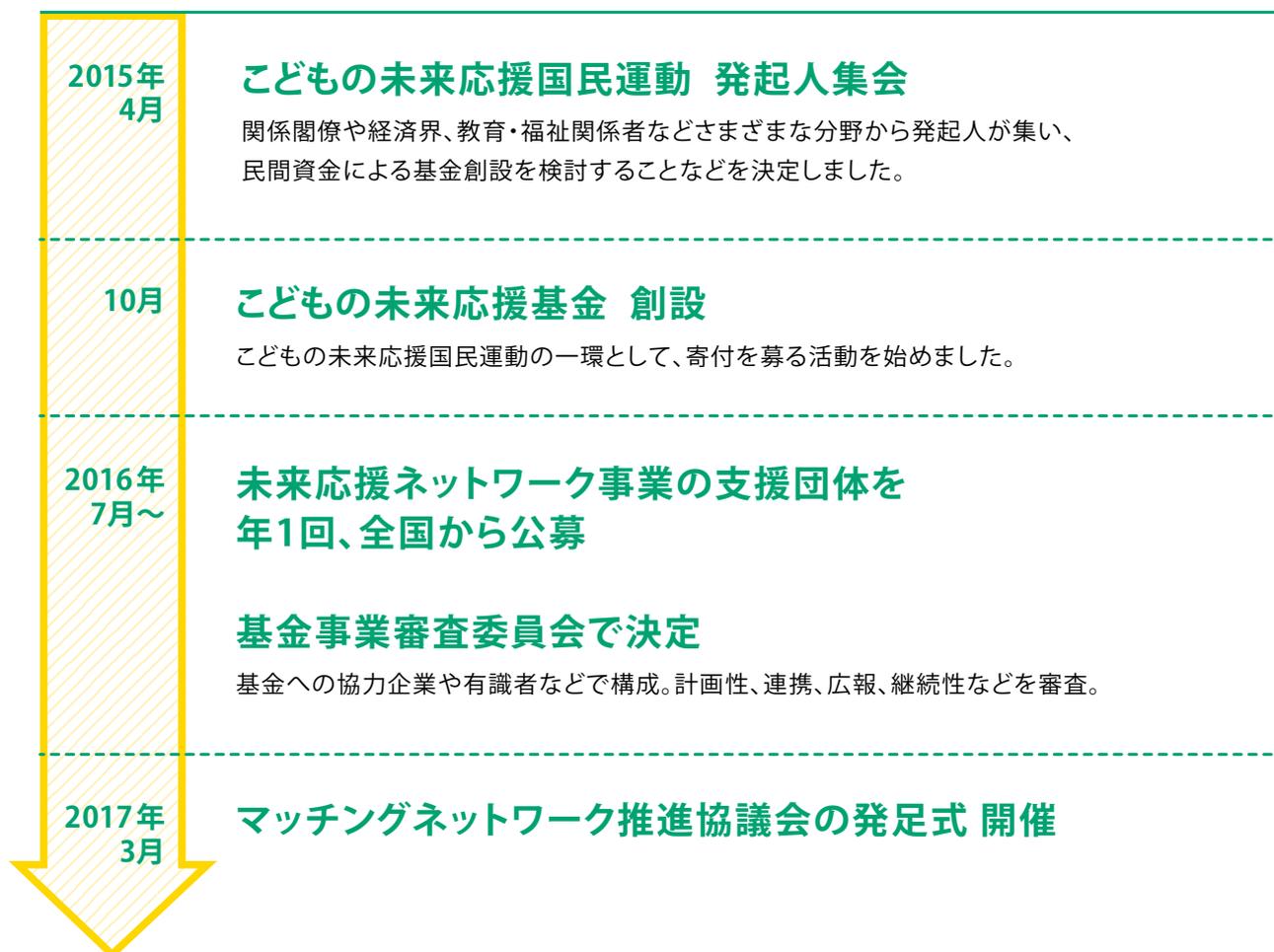


政府インターネットテレビ／お役立ち動画

「こどもの貧困 生まれ育った環境で、
将来の夢を閉ざさないために」(3分20秒、字幕付)



こどもの未来応援国民運動の歩み



基金を活用して、支援団体が1年間活動

	活動期間	応募数	採択数
平成28・29年度支援団体	2016年10月～2017年 9月	535 団体	86 団体
平成30年度支援団体	2018年 4月～2019年 3月	352 団体	79 団体
平成31・令和元年度支援団体	2019年 4月～2020年 3月	358 団体	71 団体
令和2年度支援団体	2020年 4月～2021年 3月	352 団体	97 団体
新型コロナウイルス感染拡大への対応に伴う緊急支援	2020年 7月～2021年 3月	151 団体	20 団体
令和3年度支援団体	2021年 4月～2022年 3月	327 団体	96 団体
令和4年度支援団体	2022年 4月～2023年 3月	515 団体	133 団体
令和5年度支援団体	2023年 4月～2024年 3月	496 団体	146 団体

基金への寄付総額は累計約18億3千万円(2023年2月末日現在)

こどもの未来応援基金 「クリック募金」



こどもの未来応援基金の特設クリック募金サイトでも寄付を受け付けています。
1クリックで2円の募金が可能です。

「クリック募金」の仕組み

クリックをすると、1日1クリックにつき2円が、賛同企業から「こどもの未来応援基金」に寄付されます。



※クリックに対し、金銭的な負担はかかりません
※クリックは1日1回しかカウントされません

こどもの貧困対策は、 SDGsのゴール1に位置付けられています。

※SDGs=Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



こどもの未来を応援する活動に
取り組むことにより、
SDGs推進に貢献することができます。



ひろげよう、支援の輪

こどもの未来応援国民運動 ホームページ

こどもの未来 応援



こどもの未来応援国民運動 Facebook



【国民運動について】 こども家庭庁支援局家庭福祉課 TEL 03-6771-8031 (大代表)
【基金について】 独立行政法人福祉医療機構 TEL 03-3438-0211 (大代表)

こどもみんなが
こども家庭庁



文部科学省

独立行政法人福祉医療機構

illustration by toshiyuki hirata ©2022

2023.03